



標津町の観光から道東の魅力発信を考える



阪南大学国際観光学部

森重ゼミ



私たちがこれまで取り組んできたこと

町内の散策マップ 「謎解き しべつ」



サイクリングマップ 「ぶらりん しべつ」



町内の飲食店情報誌 「美味しべつ」



今年から標津町観光協会のウェブサイトで公開され、
皆さんに利用していただけるようになりました

今年度の標津町との協働研究

①観光ガイドへの聞き取り調査



②観光客への質問票調査



標津町を訪れる観光客の行動を分析することで、
道東地域で共通した観光客の特性を把握



観光客への質問票調査の概要①

【目的】

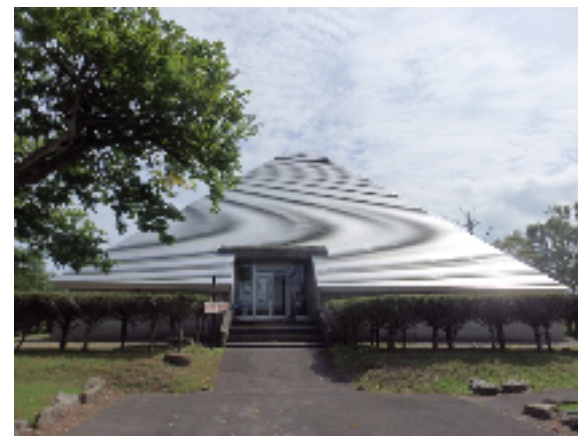
標津町は通過型観光地と言われているが、観光客の実態や現状、課題を把握するために、質問票調査を実施する

【調査内容】

- ・ 標津町までの移動手段
- ・ 標津町の訪問回数
- ・ 町内での消費金額
- ・ 標津町以外に訪れた観光地
- ・ 標津町を訪れたきっかけ
- ・ 個人属性
- ・ 町内での移動手段
- ・ 町内での滞在時間
- ・ 町内で訪れた観光地
- ・ 標津町を知った手段
- ・ 標津町の再訪意向

観光客への質問票調査の概要②

- 観光施設では、8月の1ヶ月間の留め置き調査
サーモン科学館、北方領土館、標津町歴史民俗資料館など



- 観光スポットでは、8月の2日間の立ち合い調査
旧根室標津駅転車台、川北温泉など



観光客への質問票調査の概要③

【調査票回収枚数】

（留め置き調査分 1ヶ月間）

・ 標津サーモン科学館	32件
・ 北方領土館	56件
・ 標津町歴史民俗資料館	18件
・ 忠類川サーモンフィッシング	5件
・ 海の公園（観光案内所）	5件

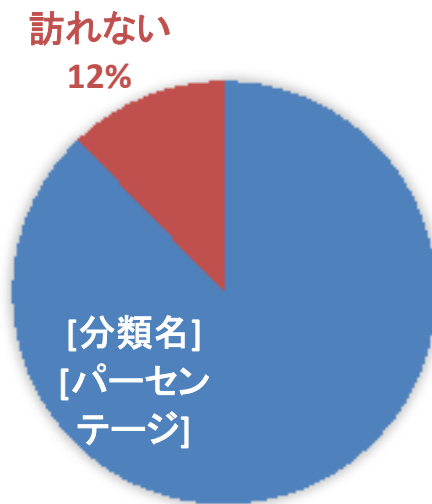
（立ち合い調査分 2日間）

・ 川北温泉	21件
・ 旧根室標津駅転車台	7件

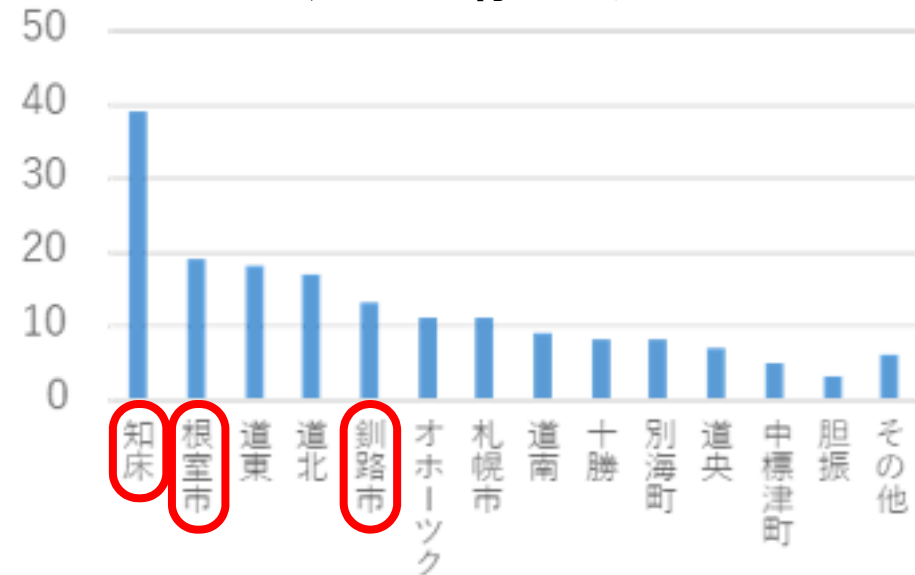
合計 144件

拠点観光地での情報発信の提案①

Q. 標津町以外の観光地に行きますか？



Q. どこに行きますか？

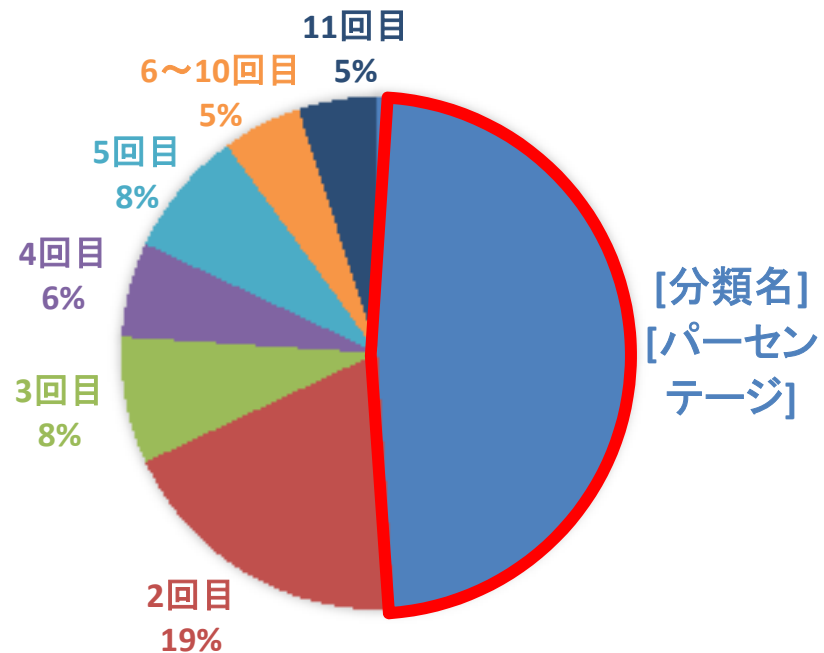


標津町のみ訪れる観光客は少なく、
広域で周遊する観光客が多い

知床五湖・納沙布岬・釧路湿原展望台などで
観光情報の発信をする

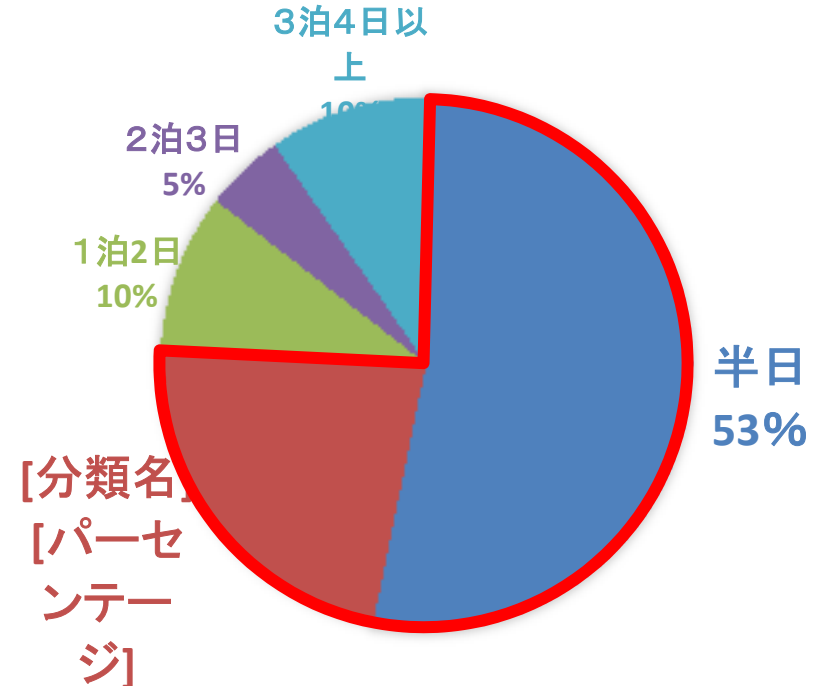
通過時のおすすめルートの提案①

Q. 標津町を訪れた回数



標津町を訪れる人は、
初めて訪れる人が半数

Q. 初めて訪れた観光客の町内の滞在時間



初めて標津町を訪れた人は
1日未満しか滞在しない

通過時のおすすめルートのご案内②

通過していく観光客に、道東ならではの景観を堪能してもらえ
るルートの案内をする

町外の観光地で、標津町を通過する際のおすすめルートを記し
た情報を発信する

牧場景観



天空への道

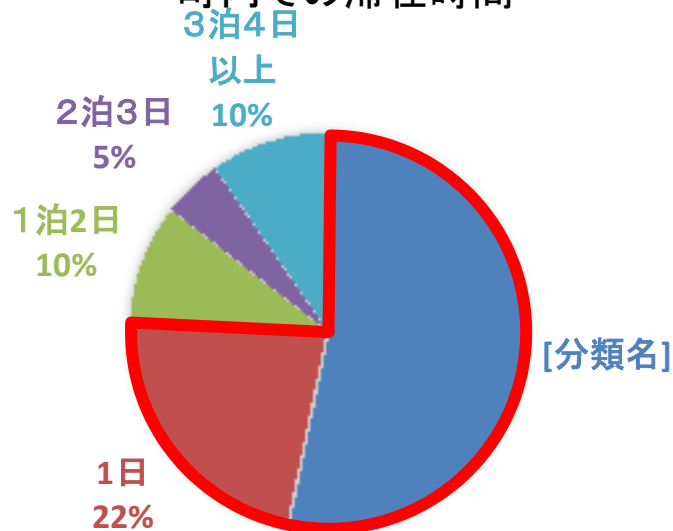


知床連山

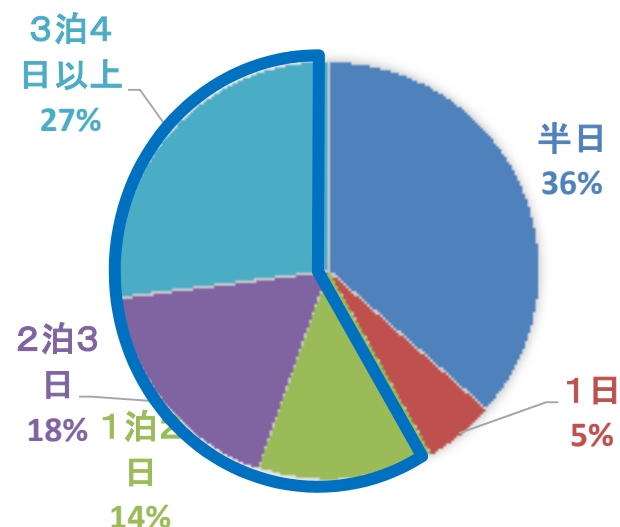


リピーターにつなげる食の魅力発信の提案①

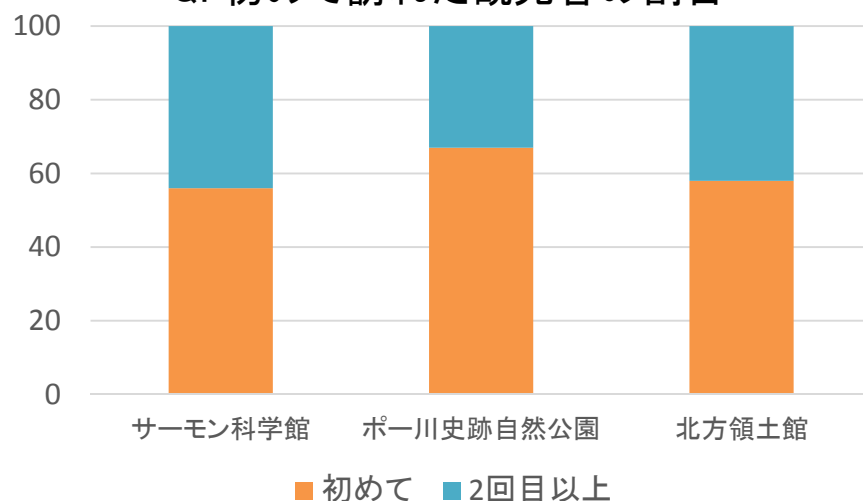
Q. 初めて訪れた観光客の
町内での滞在時間



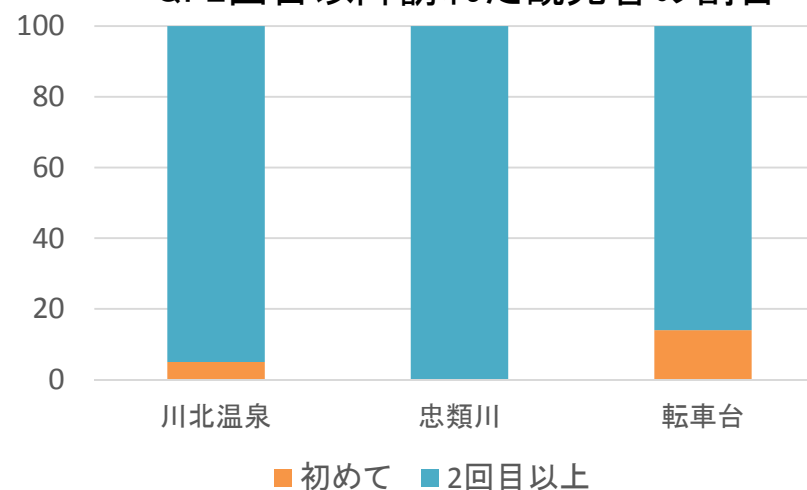
Q. 2回以降訪れた観光客の
町内での滞在時間



Q. 初めて訪れた観光客の割合



Q. 2回目以降訪れた観光客の割合



リピーターにつなげる食の魅力発信の提案②

リピーターのアンケートの自由回答の欄では【**食**】に関する評価を書いている観光客が多かった



初めて訪れた観光客に【**食**】の魅力を知ってもらうことで、リピーター獲得を狙う



リピーターにつなげる食の魅力発信の提案③

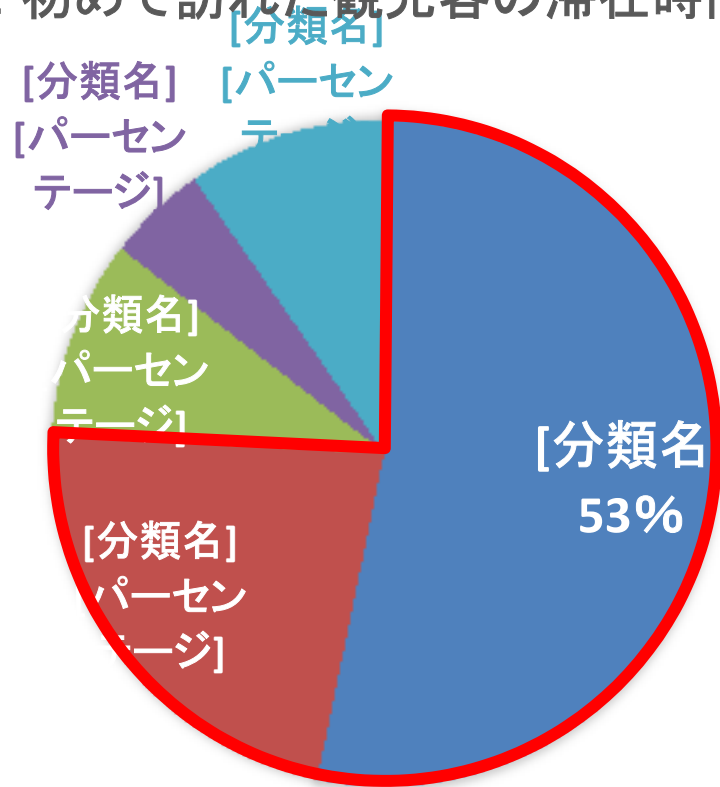


パンフレット化し、観光施設、
空港、レンタカーの店舗などに
置いていてもらう

初めて訪れた観光客に、次回も標津町を訪れたいと
思ってもらうきっかけとなる

宿泊に向けた夜の魅力発信の提案①

Q. 初めて訪れた観光客の滞在時間

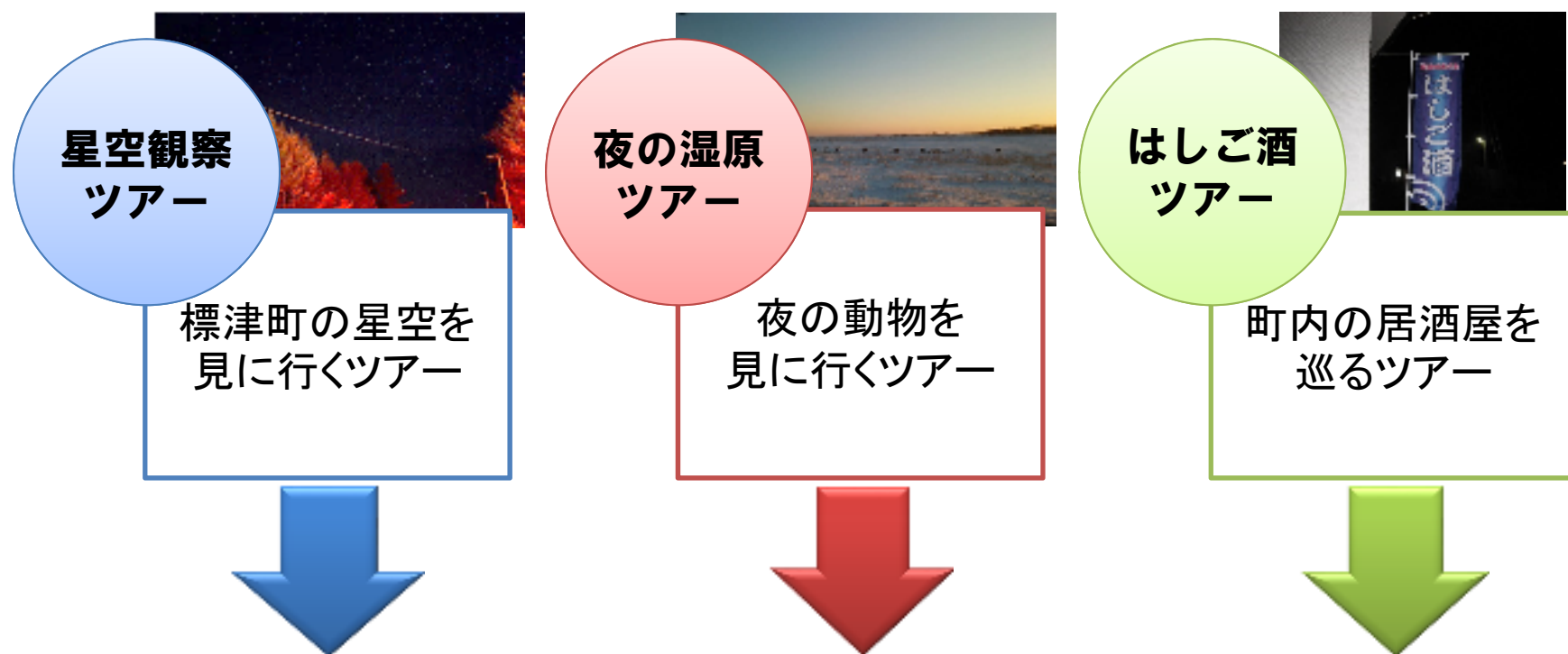


夜の魅力を発信し、
宿泊客数を増やすことが
必要ではないか？



宿泊に向けた夜の魅力発信の提案②

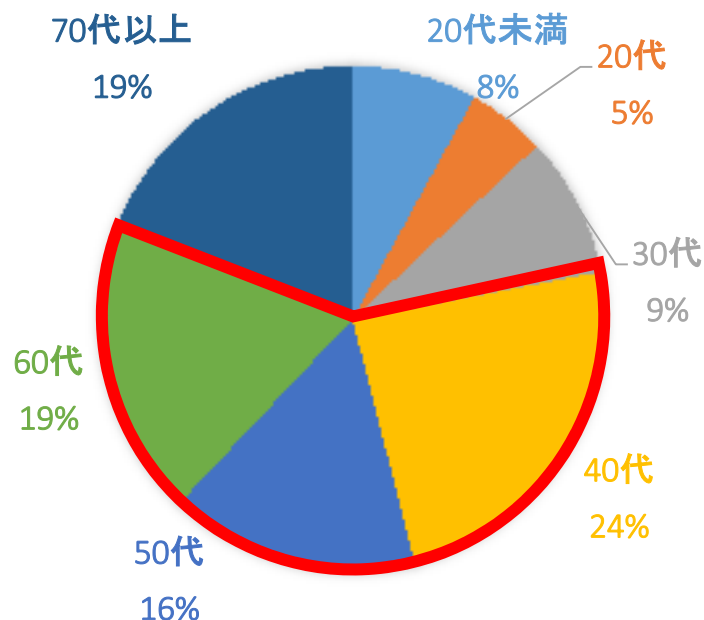
当日宿泊予約が可能なナイト体験ツアー



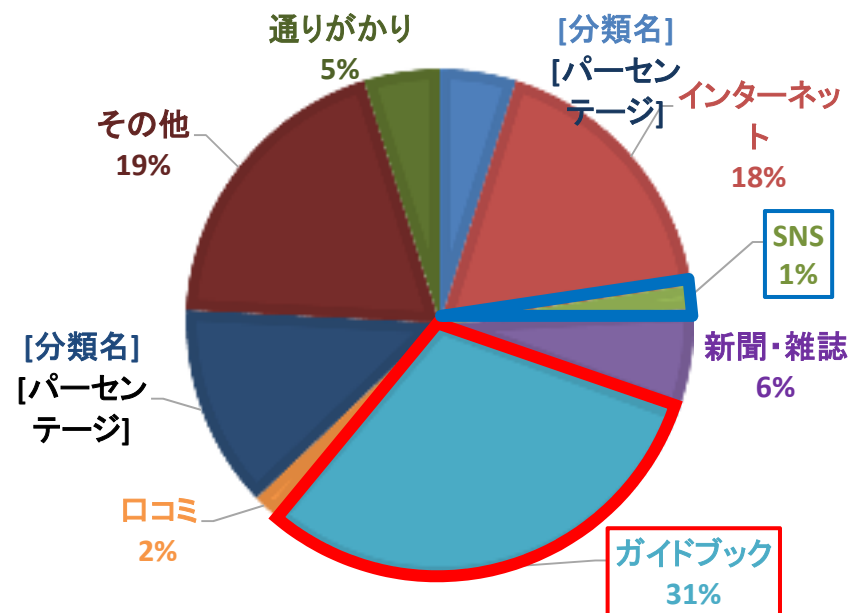
夜の体験ツアーを実施することで、初めて訪れた観光客を宿泊につなげるきっかけになる

SNSを活用した情報発信の提案①

Q. 年代



Q. 初めて訪れた観光客が
標津町を知ったきっかけ

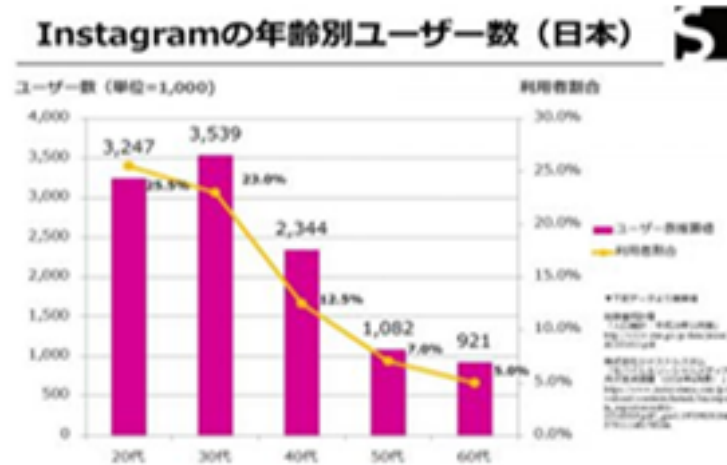


標津町を訪れるのは中高年が多く、
ガイドブックで知った観光客が多い

若者が多く利用しているSNSが
きっかけとなった観光客は1%しかいない

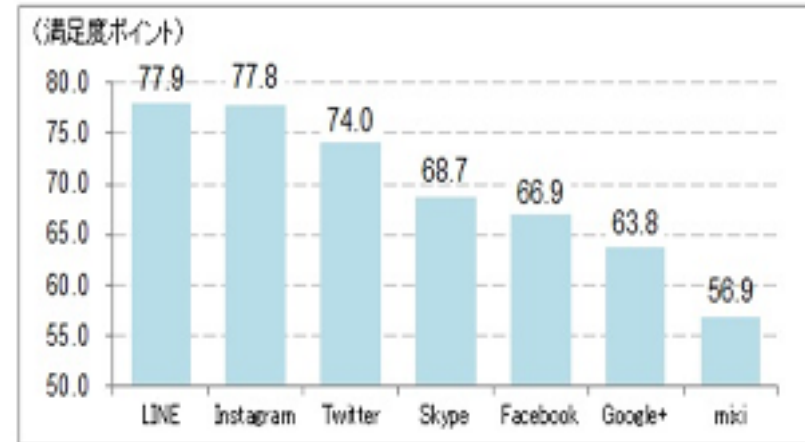
SNSを活用した情報発信の提案②

SNSの重要性（Instagramを例に）



(<https://gaiax-socialmedialab.jp/post-30833/>)

主なSNSの利用者満足度



* 回答者(n=4,251)のうち、各サービスを利用しているとした回答者による満足度。

(<http://ictr.co.jp/report/20160816.html>)

日本のSNSの利用者数



(<http://ictr.co.jp/report/20160816.html>)

- SNS利用者は年々増加
- Instagramは20～30代が多く、新しい観光客層が獲得できる

SNSを活用した情報発信の提案③

**観光客が投稿する旅のSNSを活用して、
標津町や道東の魅力を発信する**

+

**観光協会も季節の情報や土産物情報などを
SNSで発信する**

ドウトウノセカイ

**地域の人びとと観光客が一緒になって
情報を発信することで、
標津町の情報に遭遇する機会をつくる**

私たちの提案（まとめ）

- 1) 知床や釧路など、拠点となる観光地での標津町の観光情報の発信
- 2) 広域で移動する観光客に向けた、おすすめの通過ルート情報の提供
- 3) リピーターにつなげるための標津町の食の魅力情報の発信
- 4) 宿泊機会を創出するための、当日宿泊予約が可能なナイト体験ツアーの実施
- 5) SNSの活用による、20～30代の観光客に向けた道東の魅力の発信

今年度も標津町の皆さまのご支援をいただき、
たくさんの学びの機会をいただきました。
調査にご協力いただいた観光客の皆さまも含め、
すべての皆さまに心より感謝申し上げます。

ご清聴ありがとうございました

阪南大学国際観光学部 森重ゼミ

